

～ 特に注意して欲しい事 ～

・鉛筆書きは、全て問題提供者のもの。

断りが無い場合は、

貼っているのは、山川世界史用語集。

それ以外の引用は、適宜、書籍名をちゃんと提示します。

I. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄に記入せよ。

人間は古来から、人間の身体に関して様々な見方を採用してきた。
旧石器時代の東地中海とその周辺地域において、女性の身体は、胸部や臀部などが太く、
肩幅が狭く描かれることが多かった。¹⁾一方でキクラデス諸島では、それとは異なる身体
的特徴を強調した女性像がみられた。²⁾エーゲ文明期のクレタ島の遺跡では運動や労働をす
る男性身体が、ミケーネ文明の時代には戦士としての男性身体が、それぞれ描かれる機会
が増えた。³⁾『イリアス』では、アガメムノンら英雄たちの身体的特徴への事細かな言及がみ
られる。⁴⁾

中世のヨーロッパでは、チョーサーの『バースの女房の物語』にみられるように、身体
のあり方は道徳心の表出と関連づけて理解された。⁵⁾また、化粧の是非が問題となったとき
にも、例えば、トマス＝アクィナスは、キリスト教信仰との関係から、信心深い女性であ
れば許されると論じた。⁶⁾ちなみに中世初期には、クレオパトラが化粧に通じた人物だと主
張されることもあった。⁷⁾

近世イタリアのある著述家は、イタリア人男性の身体のあり方を肯定する一方、アラブ
人やシチリア人の身体には否定的な評価をくだした。同様に、18世紀、あるフランス人医
師は、⁸⁾理想の女性の髪色はブロンドか黒髪だとして、テューダー朝最後の君主（イ）
の赤い髪色を否定的に論評した。また、モンゴル系やトルコ系の人々らに対しても、目の
大きさや鼻の形などを一方的に評した。⁹⁾

エリザベス1世

19世紀になると、アフリカなどの植民地支配が進展するとともに「人種」間の身体観を
めぐる議論がわきあがった。¹⁰⁾例えば、1879年の南アフリカでの戦争を描いたイギリスの新
聞では、肉体的に屈強なイギリス人男性が現地のか弱い女性を守るという構図がたびたび
描かれた。このような身体観は、1859年『種の起源』刊行後、ダーウィンの議論に仮託し
て繰り返された。¹¹⁾1894年ドレフュス事件に際しては、ドレフュスにかけられたドイツへの
情報漏洩という嫌疑が、ユダヤ人男性の精神的、身体的な弱さを説く言説と結びつけて論
じられた。¹²⁾
¹³⁾

20世紀初頭以降、西洋諸国では、スポーツ・運動が男性身体のあり方と関連して論じら
れた。武力を伴う中米諸国への干渉政策である（ロ）
棍棒外交で知られる大統領のセオド
ア＝ローズヴェルトは、男性身体の質的向上という観点からスポーツ・運動を支持した。
また、1920年代以降になると、ファシズム期のイタリアやドイツでは、出産奨励政策がす
められ、女性の痩身が批判の対象ともなった。¹⁴⁾

A. 文中の空所(イ)・(ロ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

エリザベス1世 棍棒

B. 文中の下線部1)~14)にそれぞれ対応する次の問1~14に答えよ。

1. この地域のうち、紀元前17世紀に、アナトリア高原に国家を建設した民族として正しいものを、次のa~dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. アムル人 b. アラム人 c. ヒッタイト人 d. フェニキア人

2. この地の中心的な島には、ペルシア戦争後、ペルシアの再侵入に備えて軍事同盟の金庫がおかれた。その島の名をしるせ。

デロス島

3. この文明では、粘土板に線文字Bと呼ばれる音節文字が用いられた。20世紀中葉、この文字の解読に精力的に取り組んだイギリス人建築家は誰か。次のa~dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. ヴェントリス

b. エヴァンズ

c. シャンポリオン

d. シュリーマン

4. この神話上の人物を題材とする悲劇作品を著した、前6~前5世紀アテネの詩人の名をしるせ。

アイスキュロス

5. この人物が活躍した14世紀に、イギリスは百年戦争と呼ばれるフランスとの抗争を開始した。この抗争の期間に在位したイギリス王として正しいものを、次のa~fから2つ選び、その記号を左欄に1つ、右欄に1つマークせよ。順序は問わない。

a. エドワード3世

b. エドワード6世

c. ヘンリ3世

d. ヘンリ6世

Twitterの指摘により、ヘンリ6世を追加失礼しました。

e. リチャード1世

f. リチャード3世

6. この宗教の影響力が強かった中世の西ヨーロッパ世界では、ローマ教皇と神聖ローマ皇帝の間で叙任権闘争が起こった。この抗争を妥結させた、1122年の宗教協約の名をしるせ。

ヴォルムス協約

アクティウムの海戦

7. この人物がオクタウィアヌスに敗北した前31年の戦いの名をしるせ。

8. この地域は、国際的な文化融合がみられた一方で、他国によって度々支配権が争われた。この地域を含む両シチリア王国で、ナポレオン戦争後のウィーン会議によって復活した王朝の名をしるせ。

ブルボン朝

9. この人々が築いたオスマン帝国は、17世紀末以後、領土を徐々に減らした。その契機となった、ハンガリーなどをオーストリアに割譲することを定めた、1699年の国際条約の名をしるせ。

カルロヴィッツ条約

カメルーンは一次大戦後、仏領に。チュニジアを狙っていたイタリアだが、フランスに取られて三国同盟。

10. この地域では、19世紀後半に西洋列強諸国による分割支配がすすめられた。宗主国と植民地・保護領の組み合わせとして正しくないものを、次のa～fから2つ選び、その記号を左欄に1つ、右欄に1つマークせよ。順序は問わない。

a. イギリス — ウガンダ

b. イタリア — チュニジア

c. ドイツ — カメルーン

d. フランス — マダガスカル

e. ベルギー — リベリア

f. ポルトガル — アンゴラ

11. この書物を代表例として、19世紀のヨーロッパでは、科学技術全般に様々な発明や発見がみられた。人物と主たる業績の組み合わせとして正しいものを、次のa～fから2つ選び、その記号を左欄に1つ、右欄に1つマークせよ。順序は問わない。

発電機

✓ a. ジーメンス — 動力飛行機での初飛行 ライト兄弟

b. ノーベル — ダイナマイトの発明 1900

無線通信

✓ c. マルコーニ — 蓄音機の発明 エジソン

d. メンデル — 遺伝の法則の発見

有線モールス信号

✓ e. モールス — 電話の発明 ベル 一応、エジソンも

X線・

第1回ノーベル物理学賞

f. レントゲン — ラジウムの発見 20c キュリー夫人

12. この事件に際して、ドレフュスを擁護し世論に再審を訴えた、『居酒屋』などの著作がある作家の名をしるせ。

ゾラ

13. この人々に対して、19世紀後半から20世紀初めのロシアや東欧諸国で大規模な襲撃が起こった。この襲撃を指す、ロシア語で組織的虐殺、略奪を意味する言葉をしるせ。

ポグロム

14. この国の政府は、1929年の条約でローマ教皇庁と和解した。この条約の名をしるせ。

ラテラノ条約

～ 完璧な模範解答が欲しい方へ ～

数日後に、他の予備校さんの解答を見てください。

ゆげ塾の模範解答は、

できる限り速く出して、

Twitter で受験生と作っていく方式を取っています。

故に、出した直後は、特に、間違いが多いです。

II. 次の文を読み、文中の下線部 1)～12) にそれぞれ対応する下記の設問 1～12 に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

宇宙の起源を探る試みは、ヨーロッパでは古くからなされてきた。ある神学者は『旧約聖書』の記述に基づき、神による天地創造を紀元前4000年ころと推定した。他方、¹⁾プトレマイオスは、地球は宇宙の中心に位置しており、他の天体は地球の周りを回っていると考えた。この説はその後、²⁾コペルニクスによって否定された。

1920年代に、宇宙は膨張³⁾しており、遙か過去に宇宙は一個の原子よりも小さい空間に凝縮されていたという考えが示された。⁴⁾20世紀半ばになるとその証拠が集められ、宇宙にも歴史があることが明らかになった。⁵⁾宇宙は今から138億年前に誕生したというのである。

その説によれば、宇宙誕生の2億年後に最初の恒星が誕生し、10億年以内に超新星の爆発が起きた。今から46億年ほど前になると太陽が形成され、⁶⁾地球が誕生した。地球には海ができ、35億年ほど前に最初の生物が誕生した。

⁷⁾初期人類が誕生するのは、今から700万～500万年前のことである。私たち現生人類（ホモ・サピエンス）の祖先が出現したのは、今から20万年ほど前のことである。そこから現生人類の歴史がようやく始まる。

現生人類の歴史は、生業を軸にすれば、以下のように見ることができるかもしれない。初期人類以降、今から8000年くらい前までの「狩猟採集の時代」、その後⁸⁾18世紀半ばころまでの、人口増加を背景として都市や国家が出現し、地域ごとに異なる歴史が現れた「⁹⁾農耕の時代」、それ以降、産業革命と工業化を経て現在に至る「現代」である。このような現代世界では、¹⁰⁾冷戦終結後にさまざまな変化が起きている。¹¹⁾
¹²⁾

1. この物語の中で、エジプト脱出を指導した人物として正しいものを、次の a ~ d から

1つ選び、その記号をマークせよ。

a. ソロモン

b. ダヴィデ

c. パウロ

d. モーセ

2. この人物が活躍したローマ帝国時代の文化に関する次の文を読み、文中の空所(イ)~

(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

ストラボン

タキトゥス

(イ) ストは、1世紀の初頭、ヘレニズム時代の先行著作も参照しながら、世界の地誌的知識を総合しようとした『地理誌』をあらわした。ローマの行政官として活躍したプリニウスと(ロ) タキも、赴任先で獲得した知見や、首都ローマに集まる膨大な情報を駆使して、それぞれ『博物誌』と『ゲルマニア』をあらわした。まさに地中海沿岸地域は「ローマ世界」となり、その世界には、もともと地方の小都市であったローマに適用されていたに過ぎない市民法の集成(ハ) 十二表法を基に発展したローマ法が広まっていた。

十二表法

3. この人物の説に関する次の文を読み、文中の空所(ニ)~(ヘ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

コペルニクスの唱えた(ニ) 地動説は、キリスト教の宇宙観をくつがえすことで、教会の権威に対する脅威となった。航海にも必要な観測器具であった(ホ) 望遠鏡を改良したガリレイもその説に従ったため、宗教裁判にかけられてその放棄を強要された。また、その説を観測データから示した(ケ) ケプラーは、惑星運行の法則を発見した。

量子力学

4. この世紀に、科学技術は驚異的な発展を遂げた。理論面で、ハイゼンベルクやシュレディンガーらによって発展させられた力学理論とは何か。その名をしるせ。

量子力学

5. 1957年にソ連が人工衛星の打ち上げに成功した翌年に、アメリカも人工衛星を打ち上げた。1958年にアメリカに設置された宇宙開発の政府機関は何か。その名をアルファベットの略称でしるせ。

NASA

ISS

U.S.S. - NASA

6. 地球温暖化が進展しているという科学的な証拠が次第に示されるようになり、1992年に「環境と開発に関する国連会議」が開かれたが、その都市はどこか。次の a ~ d から

1つ選び、その記号をマークせよ。

始めて、各国首脳が環境問題で集まった。

a. 京都

b. パリ

c. モントリオール

d. リオデジャネイロ

「環境と開発に関する国連会議」(地球サミット) ⑤ 1992 環境問題の深刻化を受け、ブラジルのリオデジャネイロで開かれた会議。172カ国が参加した。リオ宣言やアジェンダ21(環境保護についての行動計画)、気候変動枠組み条約などが採択され、「持続可能な開発」を目指すことがうたわれた。

7. 初期人類である猿人にまで遡る人類の持つ特徴として正しいものを、次の a ~ d から

1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 石器の使用

b. 洞穴壁画の制作 新人から

c. 火の使用

d. 文字の使用 我々から。

原人から 北京原人

8. この時代以降にも狩猟・採集生活を続けてきた人たちがいるが、そのうちで、18世紀以降のイギリスの植民地下において、迫害と病気により人口が激減したオーストラリアの先住民は何と呼ばれるか。その名をしるせ。

アボリジニー

9. この世紀に中国で起きた出来事を年代順に並べたとき、2番目に古いものはどれか。
次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

雍正帝はキャフタ条約で、対露を安定。
それで、ジュンガル征討を本格化、その作戦計画が漏れ、
雍正帝は軍機処設置

a. キャフタ条約の締結

b. 軍機処の設置

c. 乾隆帝の即位

d. 『四庫全書』の完成

10. これに関する次の問 i・ii に答えよ。 乾隆帝は、祖父と父ヘライバル心で、古今圖書集成に負けない、四庫全書を完成

i. 灌漑農業の発達したメソポタミアでは急激に人口が増え、前3000年ころに都市国家が形成されたが、シュメール人の都市国家として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. アッカド

b. ウルク

c. スサ

d. バビロン

ii. 商工業の発達とともに、11～12世紀ころに自治権を獲得した北部・中部イタリアの都市国家のことを何と呼ぶか。その名をカタカナでしるせ。

コムーネ

11. 中国の農耕文明に関する次の文を読み、文中の空所(ト)～(リ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

黄河

前6000年ころまでに、(ト)流域には、アワやキビなどの畑作を中心とした農耕が始まっていた。その流域では彩文土器を特徴とする仰韶文化が成立した。一方、

長江

(チ)中・下流域では水田稲作が始まっていた。現在の浙江省で、水田稲作を行なっていたことを明らかに示す(リ)遺跡が発見されている。

河姆渡

12. この時期の出来事ではないものを次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. アメリカの投資銀行リーマン＝ブラザーズの経営破綻から世界金融危機がおこった

b. アラブ産油国は反アラブの国々への石油供給を制限し、第二次石油危機がおこった

c. 先進国首脳会議・WTO・IMFなどの会合の開催地でグローバリズムへの抗議運動がおこった

d. タイ・韓国・インドネシアなどの国でアジア通貨危機がおこった

a・c・dは冷戦終了後、資本主義の拡大(自由放任主義)で起きた。
bは、1979年。79年は特に、ソ連軍のアフガン侵攻などで対立。

終 ende